

作成日 令和3年6月1日

改訂日 令和 年 月 日

安全データシート

1 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 : **ROYCO 634**
会社名 : 藤本油化株式会社
住所 : 〒123-0851 東京都足立区梅田 7-18-6
担当部門 : 営業部
電話番号 : 03-3849-6381
FAX 番号 : 03-3840-5233
電子メールアドレス : fujiyuka@fujimoto-yuka.co.jp
緊急連絡先(夜間・土日祝日): 電話番号 : 03-3849-6381
推奨用途及び使用上の制限 : 重火器用防錆・洗浄・潤滑剤

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	: 火薬類	分類対象外
	可燃性/引火性ガス	分類対象外
	可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
	支燃性/酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分外
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自然発火性液体	区分外
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	分類対象外
	水反応可燃性化学品	分類対象外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類対象外
健康に対する有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入:ガス)	区分外
	急性毒性(吸入:蒸気)	区分外

	急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	区分外
	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分外
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分外
	吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	: 水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(慢性)	区分3

ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激。

長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き : 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋を着用すること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名及び成分情報 :

化学名又は一般名	濃度(%)	化審法番号	安衛法番号	CAS 番号	EINECS 番号
Acetic acid, C9-11-branched alkyl esters, C10-rich	>=1 - <10	非公開	非公開	108419-34-7	非公開
Calcium alkyl naphthalenesulfonate	>=1 - <10	非公開	非公開	非公開	非公開

4 応急措置

- 吸入した場合 :新鮮な空気のある場所に移動する。
呼吸していない場合には、人工呼吸を施す。
呼吸が困難な場合には酸素吸入を行う。
(唇、耳たぶ、指の爪などが)青色に変色している場合は、できるだけすばやく酸素を与える。
医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 :石けんと水で洗い流す。
汚染した衣服および靴を脱ぐ。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 眼に入った場合 :直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 :無理に吐かせないこと。
必要であれば医師に相談する。

5 火災時の措置

- 消火剤 :現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 危険有害な分解生成物 :タイプ: 有害燃焼副産物
炭素酸化物
- 特有の危険有害性 :燃焼により不快で有毒な煙霧が発生する。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 消火を行う者の保護 :火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。

6 漏出時の措置

- 人体に対する予防措置 :保護具を使用する。
- 環境に対する注意事項 :水を汚染しない。
河川または下水システムに排水しない。
環境への放出は必ず避けなければならない。
- 封じ込めの手段/除去方法 :漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤(例えば、砂、土、珪藻土、バーミキュライト)で吸収し、地域/国家の規則(項目 13 を参照)に従い廃棄するために容器に移す。
- 追加アドバイス :付近の発火源となるものを取り除く。

7 取扱い及び保管上の注意

- 安全取扱注意事項 :十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
使用しない場合には容器を閉めておく。
熱及び炎から遠ざけること。

移し変え作業を始める前に、全ての装置がアースしていることを確認する。

保管場所および容器の必要条件 : 熱や発火源から遠ざける。

納品時の容器でのみ保管する。

乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかりと閉めて保管する。

直射日光を避ける。

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度:

成分 CAS 番号	管理濃度	価値 出展	
68649-12-7	3 mg/m ³	OEL-M 日本産業衛生学会(許容濃度)	
詳細情報	発がん以外の健康影響を指標として許容濃度が示されている物質。III. 発がん物質の前文参照。 発がん物質, 「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は、疫学研究からの十分な証拠がある。		
64742-53-6	3 mg/m ³	OEL-M 日本産業衛生学会(許容濃度)	
詳細情報	発がん以外の健康影響を指標として許容濃度が示されている物質。III. 発がん物質の前文参照。 発がん物質, 「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は、疫学研究からの十分な証拠がある。		
Distillates (petroleum), hydrotreated light 64742-47-8	3 mg/m ³	OEL-M 日本産業衛生学会(許容濃度)	
詳細情報	発がん以外の健康影響を指標として許容濃度が示されている物質。III. 発がん物質の前文参照。 発がん物質, 「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は、疫学研究からの十分な証拠がある。		
Ethanol, 2-butoxy- 111-76-2	25 ppm	ACL 安衛法(管理濃度)	

設備対策 : 適切な換気装置を使用する。

空中に飛沫がある場合は局所排気が必要。

作業場所の近辺に洗眼びんおよび安全シャワーを設けること。

保護具:

呼吸用保護具 : エアロゾルや煙霧が発生する場合だけ呼吸用保護具が必要。

手の保護具 : 不浸透性手袋

眼の保護具 : サイドシールド付き安全眼鏡
密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服

衛生対策 : 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。

十分に換気する。

粉塵やスプレー煙霧を吸い込まない。

9 物理的及び化学的性質

物理的状态:

形状	:液体
色	:暗琥珀色
臭い	:特徴的
pH	:N/A

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲:

沸点	:N/A
融点	:N/A
引火点	:>100°C
自然発火点	:N/A
爆発範囲	:N/A
蒸気圧	:N/A
比重	:0.88 g/cm ³
溶解度	
溶媒に対する溶解性	:N/A
動粘度	:N/A

10 安定性及び反応性

避けるべき条件	:熱
混触禁止物質	:酸化剤
危険有害な分解生成物	: <u>タイプ</u> : <u>有害燃焼副産物</u> 炭素酸化物
危険有害反応可能性	: <u>タイプ</u> : <u>重合</u> 危険な重合は起こらない。

11 有害性情報

化学名:

<u>Acetic acid, C9-11-branched</u>	<u>急性経口毒性</u>
<u>alkyl esters, C10-rich</u>	LD50 ラット
108419-34-7	投与量: > 5.000 mg/kg
	<u>急性経皮毒性</u>
	LD50 ウサギ
	投与量: > 3.160 mg/kg
	<u>皮膚刺激性</u>
	ウサギ
	結果: 皮膚刺激性
	方法: OECD 試験ガイドライン 404
	曝露時間: 4 h
	<u>眼への刺激</u>
	ウサギ
	結果: 眼への刺激なし

方法: OECD 試験ガイドライン 405
備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

感作性

パッチテストヒト

備考: 志願者でのパッチテストでは、感作性なし。
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

投与経路: 経口

アセスメント: この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

12 環境影響

生分解性 : データなし

生体蓄積性 : データなし

急性魚毒性 : データなし

化学名:

Acetic acid, C9-11-branched
alkyl esters, C10-rich
108419-34-7

魚毒性:

流水式試験 EC50

種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)

投与量: > 5.800 mg/l

曝露時間: 96 h

分析モニタリング: 該当

方法:

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性:

止水式試験 EC50

種: Daphnia magna (オオミジンコ)

投与量: 1,8 mg/l

曝露時間: 48 h

方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類に対する毒性:

EC50

種: Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)

投与量: > 1.021 mg/l

曝露時間: 72 h

13 廃棄上の注意

廃棄物は、連邦法および地域の法規に従って廃棄すること。

14 輸送上の注意

国際規制 : ADR 非危険物(輸送上の規制なし)
IATA 非危険物(輸送上の規制なし)
IMDG 非危険物(輸送上の規制なし)
ADN 非危険物(輸送上の規制なし)
RID 非危険物(輸送上の規制なし)

国内規制 : 非該当

特別の安全対策 : 運搬に際しては容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷等がないよう

に積み込み、荷崩れの防止を確実にし、関連法規を順守する。

15 適用法令

消防法

第四類第三石油類 非水溶性液体（指定数量 2,000 ㍓） 危険等級 III

化審法

化学名	番号
2-ブトキシエタノール	109

通知対象物質

化学名	番号	濃度
ミネラルスピリット鉱油	551168	>=1 - <10
エチレングリコールモノノルマル-ブチルエーテル	79	>=0.1 - <1
鉱油	168	>=20 - <30

16 その他の情報

引用文献等

:独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)の化学情報
一般財団法人 化学物質評価研究機構(CERI)の化学情報
国際化学物質安全性カード(ICSC)情報(WHO/IPCS/ILO)
化学物質毒性評価リスト(NIOSH/RTECS)
International Uniform Chemical Information Database (IUCLID)
OECD:SIDS レポート(SIDS)
米国国立労働安全衛生研究所刊行毒性データベース集(RTECS)
2011 年版 15911 の化学商品(化学工業日報社)
化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)(化学工業日報社)
等

<記載内容の取扱>

本安全データシート(SDS)は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の見取りを対したものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。